



高校訪問

宮城県白石工業高等学校

memo

白石市郡山字鹿野43 Tel0224-25-3240

生徒数／男子599人、女子89人

※2016年度の募集定員は、機械科80人、電気科40人、

工業化学科40人、建築科40人、設備工業科40人



赤い柱と白い壁が特徴的な校舎

機械科のエンジン分解組立実習で
部品の組み付けをする生徒ら



せっけん製造実習に取り組む工業化学科の生徒ら

雄大な蔵王の山々を望む小高い丘に建つ宮城県白石工業高等学校は、県南地域唯一の工業高校。社会で役立つ技能・技術を持つ工業技術者を育成している。ものづくりの現場で欠かせない「安全第一」の姿勢を身に付けるための取り組みや、地域との交流に力を入れているのも特色だ。

進路決定率100%

学科は、機械を使つたものづくりなどの知識や技術を身に付ける機械科、電気について幅広く学ぶ建築科、実験などを通じて物質の性質などを深める工業化学科、空調や給排水といった設備の設計、施工などの知識・技術を習得する設備工



▲建築部が作ったAIMS運動の木製ボード

「AIMS」の文字をプリントしたクリアファイルや缶バッジを生徒に配布する他、横断幕を校内に掲げるなど、常に意識できるように工夫。今年新たに、建

業量の約4割の時間で県内企業を中心に就職率が高く、昨年度は、進路決定率100%を達成している。

男子が占めるが、建築科や工業化学科には、学年によりクラスの半分近く女子生徒がいる。生徒は充実した施設、設備の下、3年間の総授業が約4割の時間で、専門教科について学ぶ。

始まった「AIMS（エイムス）運動」。あいさつの「A」、身だしなみの「M」、整理整頓の「S」をつなげた標語で、マナーの向上を図りつつ、工業技術者の行動の基本となる「安全第一」を身に付けるのが狙いだ。

あいさつは周囲に自分の存在を認識させ、身だしなみを整えることは機械への巻き込みなどの防止につながる。整理整頓も、作業の安全を確保し効率を向上させる。運動として取り組むことで「日常の中で安全を意識させていく」と竹内正基主幹教諭は話す。

木製ボードには標語の他、愛くるしい猫のキャラクター5匹のリーフも彫られている。昨年度誕生したばかりの学校の公式キャラクターで、生徒による応募作品の中から投票で選ばれた。

5匹のデザインは学科ごとの特徴を表していて、例えば、電気科のキャラクターならしつぽがプラグで、建築科なら設計図を手にしている。

石城復元20周年を迎るに当たり、白石市から依頼を受け、白石城（岡公園）の案内標柱を制作した。

毎年、夏休み期間に地域住民らを対象に開く学校開放講座は各学年で行われる。この他、吹奏楽部が演奏を披露した。建築部の生徒は今年、白石城復元20周年で、地域のイベントで、来場者にプレゼントし、地域との交流や、身に付けた知識・技術を生かした地域貢献にも積極的だ。工業化学部の生徒は地元の名産「白石温麺（うーめん）」やイチゴをモチーフに注型成型法でプラスチック製キー・ホールダーを制

ものづくりの人材育成

日常から安全意識



▲ソフトボール部は今年インターハイ出場を果たした。部員は辺りが暗くなるまで練習に汗を流す



▲東北ブロック代表校として「写真甲子園2015」に初出場した写真部員ら



▼球技4種で競う体育大会。円陣を組み一致団結!

先輩に直撃インタビュー 教えて高校生活



電気科3年／生徒会長 齋藤まりあ先輩
(白石市立白石中出身)

この学校を選んだ理由は？

A 父と祖父の影響で昔からパソコンに触るのが好き。電気科でパソコンに関わる技術や知識を学びたいと思い選びました。進学率だけでなく就職率が高い点も魅力でした。

どんな学校？

A 昼休み中は、バスケやサッカーをしている生徒が多く、とてもにぎやか。部活動も活発で、エネルギーがいっぱいの学校です。入学前は、男子が多くて怖いイメージでした。でもみんな優しく話しかけてくれて、そのイメージはなくなりました。

授業の内容は？

A 電気科では発電の仕組みからコンピューターのプログラミングまで、電気について幅広く学んでいます。

特に盛り上がる行事は？

A 7月の体育大会。バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトボールの4種目あり、とても盛り上がります。ソフトボールは科対抗なので、1~3年が一緒になって戦います。

学食の人気メニューは？

A 鶏肉の「醤油たつた」が人気で私もよく食べます。学食のメニューはボリュームがあり、ガツツリ系が多いように感じます。

中学生へメッセージを。

A 勉強する教科のうち約4割が工業系の専門教科です。理数系の科目が得意だと授業内容を理解しやすく、やる気が出ると思います。部活動も充実していて、工業化学部や建築部など、工業系の学校らしい部活もあります。工業に興味のある皆さん、ぜひ私たちの学校と一緒に青春しましょう！

地域でも力を發揮地域での交流や、身に付けた知識・技術を生かした地域貢献にも積極的だ。工業化学部の生徒は地元の名産「白石温麺（うーめん）」やイチゴをモチーフに注型成型法でプラスチック製キー・ホールダーを制

作。地域のイベントで、建築部の生徒は今年、白石城復元20周年で、地域のイベントで、来場者にプレゼントし、地域との交流や、身に付けた知識・技術を生かした地域貢献にも積極的だ。工業化学部の生徒は地元の名産「白石温麺（うーめん）」やイチゴをモチーフに注型成型法でプラスチック製キー・ホールダーを制作した。

毎年、夏休み期間に地域住民らを対象に開く学校開放講座は各学年で行われる。この他、吹奏楽部が演奏を披露した。建築部の生徒は今年、白石城復元20周年で、地域のイベントで、来場者にプレゼントし、地域との交流や、身に付けた知識・技術を生かした地域貢献にも積極的だ。工業化学部の生徒は地元の名産「白石温麺（うーめん）」やイチゴをモチーフに注型成型法でプラスチック製キー・ホールダーを制

作。地域のイベントで、建築部の生徒は今年、白石城復元20周年で、地域のイベントで、来場者にプレゼントし、地域との交流や、身に付けた知識・技術を生かした地域貢献にも積極的だ。工業化学部の生徒は地元の名産「白石温麺（うーめん）」やイチゴをモチーフに注型成型法でプラスチック製キー・ホールダーを制作した。